

Accounting report 会計報告

活動計算書 (8期:2018年4月1日~2019年3月31日)

(単位:円)

		7期	8期	前年度比		
経常収益	受取寄付金 (サポーター会費含む)	21,509,405	22,523,427	4.71%		
	受取助成金	870,497	13,954,790	1503.08%		
	事業収益	事業収益	7,331,023	10,253,643	39.86%	
		受託事業収益	19,214,700	10,155,032	-47.14%	
		その他事業収益	473,539	0	-	
	事業収益 計	27,019,262	20,408,675	-24.46%		
	その他収益	受取利息・雑収益	322	18,035	5500.93%	
経常収益 計		49,399,496	56,904,927	15.19%		
経常費用	事業費	1. 人件費	25,374,460	19,732,919	-22.23%	
		2. その他経費	業務委託費	4,692,030	2,747,990	-41.43%
			旅費交通費	868,832	805,493	-7.29%
			消耗品費	1,655,259	2,105,317	27.18%
			水道光熱費	244,722	909,677	271.71%
			地代家賃	2,198,272	11,587,687	427.12%
			その他	4,395,565	4,236,298	-3.62%
	事業費 計	14,054,680	22,392,462	59.32%		
	管理費	1. 人件費	1,168,321	1,072,585	-8.19%	
		2. その他経費	旅費交通費	54,187	44,131	-18.55%
			地代家賃	105,525	1,045,000	890.28%
			その他	836,414	1,438,190	71.94%
	管理費 計	996,126	2,527,321	153.71%		
	経常費用 計		41,593,687	45,725,287	9.93%	
経常外収益		0	9,967	-		
経常外費用		227,310	860,000	278.33%		
法人税、住民税及び事業税		70,000	70,000	0.00%		
当期正味財産増減額		7,508,499	10,259,607	36.63%		
前期繰越正味財産額		49,976,505	57,485,004	15.02%		
次期繰越正味財産額		57,485,004	67,744,611	17.84%		

7期は大口寄付が3件あったため、それを除くと8期の寄付金額は大きく増えました。アンドセンターを開始したことによるサポーター1000人キャンペーンでサポーターが484口増え、913口になりました。

福祉医療機構、Panasonic NPO サポートファンド、年賀寄附金、大阪市ボランティア活動振興基金など多数の助成金をいただきました。

事業収益
HUBchari 事業が前年比82%の大幅な増加となりました。

受託事業収益
大和リース様からの受託事業(P16参照)が安定した収益と雇用に繋がっています。行政委託(P15参照)は、入札金額自体が下がっているため、減少傾向にあります。

行政委託での当事者への雇用枠が減少したことを受け、支払った給与額も減少しました。

アンドセンターが2018年4月にオープンのため、大幅に増加しました。特に夏場や冬場の冷房・暖房の光熱費がかりました。一時的にですが、利用者に快適な住環境を提供できたと言えます。

これまで施設をつくるために繰越金を残すよう経営をしてきました。ついに、2018年度にアンドセンターをつくることができました。2019年度には、アンドセンターの設備関連に充てる予定です。

総会で承認を受けた財務諸表を一部金額をまとめて表示しています。

この活動計算書は会計帳簿の記載金額と一致し、特定非営利活動法人Homedoorの収支を正しく示していることを認めます。



Homedoor 顧問税理士
准認定ファンドレイザー
中山 麻衣子



Homedoor 監事
杉浦 元